

第2回

「明日の学力」診断

問題例

小学3年～6年／中学1年～2年

★「明日の学力」診断では、「知識・思考力・判断力・表現力」を測ります。

「明日の学力」診断での「思考力・判断力・表現力」の定義

思考力とは

知識や与えられた情報をもとに、一般的な解釈や分析などにより、内容を理解する力

判断力とは

情報から自分の考えで仮説や推論を立て、解法などを選択・評価して問題を解決する力

表現力とは

思考力・判断力を踏まえ、相手にわかる形で構成し、伝える力

●要望に対して賛成または反対を選び、理由を論理的に書くこと！

ねらいは、『3つの要望のうち1つを選び、賛成する理由または反対する理由を論理的に書くこと』。この問題では、「3つの要望の特性を理解する力」=思考力、「意見を支える理由を選ぶ力」=判断力、「自分の言葉で書く力」=表現力を診断します。

ある中学校でアンケートをとったところ、生徒から次のような要望が出ました。どれか1つの要望を選び、その要望について、賛成か反対のいずれかの立場になって、その理由を書いてみましょう。

要望1：学校図書館にまんがや雑誌を置いてほしい。

要望2：快適に勉強できるように、エアコンを完備してほしい。

要望3：新しい運動部または文化部（クラブ）を作ってほしい。

要望

1～3のうち1つを書きましょう。

賛成

反対

どちらかを丸で囲みましょう。

理由

解答例

要望1

賛成

理由 学校図書館にまんがや雑誌を置けば、図書館に来る人が増えると思うからです。最初はまんがや雑誌が目的でも、ほかのいろいろな本にも出会うことができます。まんがや雑誌をきっかけにして、本を読む人が多くなると思うので、私はまんがや雑誌を置くことに賛成です。